旭山動物園だより

（№１３１）　（２００８年４月１５日）

4月26日 夏期開園!!
6月末にはオオカミの森がオープンします

ASAHIYAMA Zoo

発　行　所

旭川市旭山動物園
動物図書館
☎　36-1104

08旭山の夏、始動

お待たせしました!!4月26日よりいよいよ夏の開園です。冬の間見られなかった動物たちと久しぶりの再会。動物たちも、数ヶ月ぶりのあたたかな春の陽射しに喜んでいるかのようです。春は、動物たちの出産が多い季節。子育ての様子や、子どもの成長など、見どころがいっぱいです。

これからの季節、ハクチョウやマガモなど、水鳥たちのすむ「ととりの村」がにぎわいをみせます。色鮮やかな羽をまとったオスがメスに求愛していたり、枝を集めて巣をつくり、メスが卵を温めていたりします。6月上旬にはマガモがヒナを引き連れてあるく姿も見られるでしょう。ここでは間近で命の営みが見られます。

夏といえば、オランウータンの空中散歩です。冬の間、オランウータンは室内のみの展示ですが、寝室の掃除をする時は少しの間、外に出します。本来ならば寒さに弱いオランウータン、中にすぐ入りたがるはずなのですが、雪解けの頃から頻繁に綱を渡ってジャングルジムへ行っていました。外の空気や景色を楽しみたかったのかもしれません。待ちわびた季節がやってきます。

サル舎ではどのサルの赤ちゃんが見られるでしょうか。

サル舎では、ワオキツネザルが日光浴を楽しみ、シロテテナガザルは独特の声で鳴き交わします。この春、

は虫舎では、オマキトカゲ1頭が仲間入りしています。また昨年生まれの子どもは、お客さん側から見える所に出てくるようになってきています。もしかすると、出会えるかもしれませんよ。

また、こども牧場では、4頭の犬が仲間入りしています。見た目も性格も実にさまざま。個性豊かな仲間たちに会いにきてください。これまで通りこども牧場看板犬チャンティも待っています。

また、あざらし館にも注目です。3月22日にゴマフアザラシの「まめ」が生まれ、愛くるしい姿を見せています。これからの成長ぶりをお楽しみに。

こども牧場に仲間入りしました!!

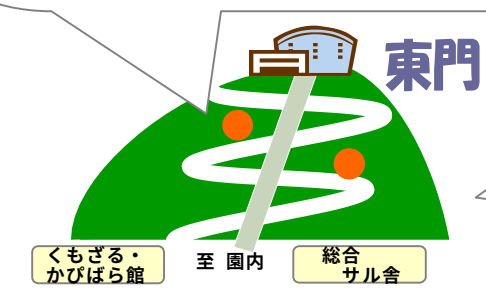
展示は、時間ごとです。くわしくは開園後に！！

3月22日生まれのゴマフアザラシ「まめ」といいます。

ヒカル（５才）が３月２２日に出産をしました。初めての出産ということもあり、子育てを放棄してしまいましたが、生まれた赤ちゃんは、飼育係が育て、元気に育っています。開園の頃には、大人と同じゴマ模様に生え変わり、元気に泳ぎ回る姿が見られることでしょう。

東門前にも登場
ゆっくりロードにはあの猛禽が…

ここでは、小型の猛禽類オオタカやチゴハヤブサを展示する予定です。ゆっくりロードを歩きながら、身近にすむ野鳥を観察してみては？



エゾリスたちは去年の夏、北海道産動物舎からこちらに引っ越しました。巣箱から時折顔をみせては、エサをとりに走りまわったり、すばやい動きがみられます。朝方や、夕方がおすすめです。

動物園内さらに快適に…

動物園内のジェットコースター跡地には芝生が敷かれ、のんびりとお弁当を広げて食べられるスペースができました。もうすぐ桜が咲く季節、お弁当を持って、動物園でのんびりとすごしてください。

西門からはいってすぐの所に、水洗トイレが完成しました。どうぞご利用ください。

入園料がかわります

今年の夏の開園から、入園料が一部変わりました。中学生以下は今まで通り無料ですが、高校生以上は、旭川市内に住んでいる方と、市外の方で次のように変わっています。動物園パスポートの料金は今までと変わりません。

動物園パスポート（1000円）
科学館共通パスポート（1800円）は
これまで通りの料金です

旭川市民の方は、市民であることを証明する書類をおもちください（運転免許証・健康保険証など住所を確認できるもの）

	旭川市民特別料金	通常料金
中学生以下	無　料	無　料
大人（高校生以上）	５８０円	８００円
団体（２５名以上）	４８０円	７００円